



新年の思いを一筆に込める

1/7

御前崎小学校で新春の書き初め大会が開かれ、3年生から6年生が体育館で毛筆習字に挑みました。

児童たちは真剣なまなざしで書き初め用紙に向かい、各学年決められたテーマのお手本を見ながら筆を走らせた。新春を迎えた思いを込め、納得のいく1枚が書けるまで何度も書き直していました。

◀一筆一筆集中して書き上げる児童たち



伝統を継承、新春初揉み会

1/11

御前崎市茶手揉み保存会による毎年恒例の初揉み会が丸池製茶(株)で開催されました。昨年4月に収穫して冷凍保存しておいた茶葉約25キを、会員らが焙炉(ほいろ)と呼ばれる作業台の上で丁寧に手揉みし、香りのよい深蒸し茶に仕上げました。できあがった茶葉は市内の福祉施設へ寄付されました。

◀茶葉の感触を確かめるように丁寧に仕上げました



海外支援活動を笑顔で報告

1/17

アフリカ・モザンビークで貧しい境遇の女性や子どもたちを支援する活動を続けている栗山さやかさん(大山)が9年ぶりに一時帰国し、池新田公民館で報告会を実施しました。会場に訪れた200人の参加者を前にさやかさんは不安定な治安や劣悪な環境下でのボランティア活動の様子を伝えました。

◀活動への思いを笑顔で語る栗山さん



おすすめ本をはがきで紹介

1/20

白羽小学校で実施された「読書郵便」の代表作品が、2月1日まで市立図書館アスパルに展示されました。

自分の書いたイラストや紹介文でおすすめの本を友達に紹介する「読書郵便」、児童たちはイラストにおすすめコメントを添えたり、手紙を友達と送り合ったりして読書の楽しさを味わっています。

◀思いの込められたメッセージに足を止める来場者